シルバーなかの

No.138
2019.1.31

公益社団法人 中野区シルバー人材センター
編集:広報委員会
〒164-0011 中野区中央2-22-10-101
電話 3366-7971 FAX 3366-7998
ホームページ http://www.nakano-sjc.or.jp

★シルバーは楽しい仕事と仲間づくり ★蓄えし、力を社会に役立たせ

目 次

・区長あいさつ 会長あいさつ……2
・シルバーリング……3
・アンケート結果について……4~5
・安全管理委員会……6
・クリーンキャンペーン実施報告……6
・会員懇談会開催結果……7
・ホームページのお知らせ……8
・理事会開催状況……8
・東京マラソンまつり ボランティア募集2019……9
・お知らせ、あとがき……9
・南部ブロック合同旅行……10

『多摩川の夜明け』
(撮影者:鈴木 實会員)

新年のごあいさつ

中野区長　**酒井　直人**

中野区シルバー人材センター会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

私は昨年６月、皆様のご支持をいただき区長に就任いたしました。幅広い区民のご意見を区政運営に取り入れていく『区民参加の区政』に努め、中野区の発展のため全力を尽くしていく決意です。

さて、私のめざす基本的な区政運営の柱に『安心して地域で暮らし続けられるまち、中野』があります。中野区は２０２５年以降、さらに高齢化率が上がっていきます。支援が必要なすべての区民を見守り支え合う『見守り支えあいネットワーク』を構築し、安心して地域で暮らし続けられるまちを実現することが急務だと思っています。

そのような中、シルバー人材センター会員の皆様は、これまでの豊富なご経験や技術を、中野のまちや区民の暮らしがより良くなる仕事に活かしておられ、その活動は、ご本人の心と身体の活力にも繋がっているものと思っております。皆様の日頃の活動に敬意を表するとともに、区として引き続き支援してまいります。

中野区シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

会長　**小野　光**

会員のみなさん、明けましておめでとうございます。

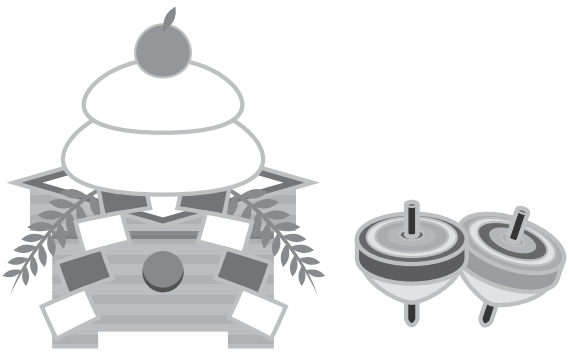
春には新しい元号が生まれます。東京オリンピックの前年でもあります。どのような一年になるか、未知への期待と楽しみと、そして幾ばくかの不安を抱えた一年が始まります。あるいは歴史に記憶される年になるかもしれません。

そのような背景の中で、わたしたちシルバー世代は、時代と自分に合った、新しい生きがいを見いだしていくでしょう。

根っこは変わりません。蓄えてきた経験と『わざ』を地域と自分自身のために活かしていくということです。

みんなで仕事をうまく分け合いながら、仕事をむしろ楽しみの一つに加え、そして家族や地域のみなさんにリスペクト（尊敬と信頼）される存在を目指しましょう。中野シルバーの会員のみなさんには、その力も意気も十分備わっていると信じています。

そうなれば、昨年の『災』を転じて『福』、『栄』に近づく年になる予感があります。みんなで力を合わせて進みましょう。



『一十百千万』の健康法

～高齢者の健康法～

東部班　儘田　宏

私は、四十四年間勤務した民間会社を定年退職後に、中野区教育委員会主催の中野ことぶき大学(現・なかの生涯学習大学)に三年間通いました。更に継続して一年間、中野ことぶき大学院において様々なことを学びました。

一番、印象に残っていることの一つが、某大学の女性教授がお話しになりました『一日、十回笑うこと』でした。人間は笑うことによって、癌細胞を駆逐するNK(ナチュラルキラー)細胞が増殖し、免疫力が向上するとのお話でした。笑うことは、鏡を見ながら一人で声を出して笑うことでも効果があるとのことでした。以来、九年間に亘って〝一日、十回は笑う〟ことを実行しております。

最近、ネットで健康法を調べたところ、『一十百千万の健康法』が見つかりました。健康で長生きするための知恵で、その内容は次のようなものでした。

「一読」…毎日一回、本を開いて活字を読む(脳の活性化)

新聞でも雑誌でも本でも、好きなものを選んで読むことで認知症の予防の一助になります。お薦めは新聞の社説です。

「十笑」…一日、十回笑う(免疫力アップ)

笑うことで免疫力が向上し、癌の予防・進行を抑える効果があると言われております。鏡を見ながら声を出し、馬鹿笑いでOKです。

「百吸」…一日百回、深呼吸をする(呼吸機能のアップ)

一度には十回くらい。深呼吸をすることで副交感神経の働きが高まり、神経の高ぶりが治まり、脈拍は遅くなり、血圧は下がり、自律神経が安定し、ストレス解消に役立ちます。

「千字」…一日千字を書く(手の動きで脳を活性化)

文字を書くことは認知機能を高めます。日記を書く、手紙を書く、メモをとるなどこまめに文字を書くことです。できるだけ漢字を使うことも大切です。

「万歩」…一日一万歩を歩く(運動の基本)

足は「第二の心臓」と言われております。歩くことで下肢に溜まった血液が心臓に戻りやすくなります。また、骨に加重をかけるので骨粗しょう症の予防にもなります。

私も十年前から「万歩計」で歩いた歩数を手帳に記録していますが、平均して五千歩から八千歩歩いています。ちなみに毎月二回、なかの区報を530部戸別配布しておりますが、一回あたり六千歩から七千歩。専門家の話ではこのレベルで十分だそうです。

これからも『一十百千万の健康法』を心がけて生活していきたいと考えております。

亥(猪)年を迎えて

野方班　高見沢　昇

今年は十二支最後の亥年で、五月の皇位継承により、平成の年号が変わります。

亥年生まれは進取の気性に富み、勇猛果敢で初心貫徹を目指しますが、独断専行で判断を誤まることもあるので、注意すべきです。

猪は豚の先祖で、中国の豚肉料理に「猪」の文字が入ります。中国文学の「西遊記」に出て来る「猪八戒」は豚の化身です。

鎌倉時代に、源頼朝が富士の裾野の巻狩を行ったとき、突進する手負猪に「仁田四郎」が飛び乗って退治した物語もあります。

戦国時代、「猪突猛進」「滅私奉公」の「猪武者」は、武士の誇りでした。しかし、長篠の戦で、武田の騎馬軍団が織田・徳川の鉄砲軍団の近代戦に敗れたことは、思慮分別を欠いた戦術の結果で、自戒すべきです。

最近、里山の荒廃の為か、餌を求めて野生の動物が住宅街に出没するニュースを耳にします。

牙を持つ猪が、子(瓜坊)を連れて人家に近よるので危険を感じます。

猪肉は「ぼたん鍋」として、昔から賞味されました。猪と豚を交配させた「いのぶた」料理は、伊豆の食堂で食べて美味であった記憶があります。

白寿を迎えた私にとって、栄養満点の食生活に気をつけ、人と積極的に交流し、孤独とならないよう、これからの生活を楽しみたいと思います。

問５ 「シルバーなかの」に掲載してほしい内容やテーマについて

【就業関係（13人）】
- 就業の体験談や就業現場レポート、いろいろな仕事の就業実態の紹介
- 会員さんの失敗談、こんなことでうまくいった、喜んでもらった等の経験談
- 仕事別の注意点や仕事内容の紹介（こんな仕事もしていますよ）　他

【健康について（7人）】
- 健康に関する記事を毎号掲載してほしい
- 会員が普段行っている健康増進の方法やためになる情報を聞きたい　他

【班活動やボランティア活動（6人）】
- 各班が取り組んでいる会員間の交流についての具体例、仲間づくりについて　他

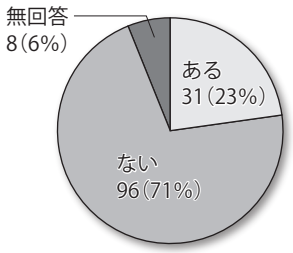
【新しいテーマ（6人）】
- 生活の知恵袋、「知っていて決して損しない豆知識コーナー」
- 愉快な微笑ましい記事（まちのニュース）、地方のシルバー情報　他

【その他】
- 現状の内容で良い（3人）　他

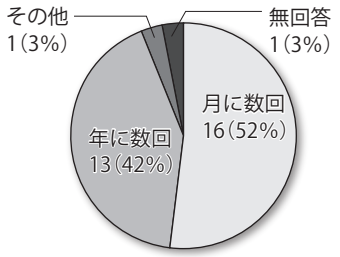
問６ 「シルバーなかの」への意見･感想等

- 事故発生状況の記事は、とても参考になるし、注意しなければと思うので良い（5人）
- 紙面についてのご意見（12人）
- 読みやすく、多くの情報を得ることが出来、毎号楽しみにしている（4人）

問７ ホームページを見たことはありますか？



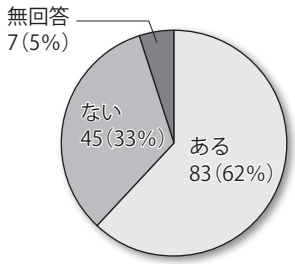
問８ ホームページを見る頻度は？



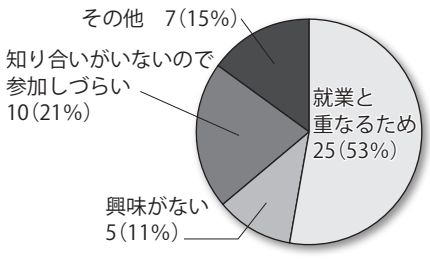
問９ ホームページを見たことがない方の理由

- パソコンを持っていない（30人）
- 見方がよくわからない（22人）
- 興味、関心、機会がない（5人）
- 機関紙等で得られる情報で足りているため（4人）、必要性を感じない（9人）　他

問10 「会員懇談会」に出席したことはありますか？



問11 問10. で「ない」と回答された方の理由



問12 会員懇談会についての意見･要望等

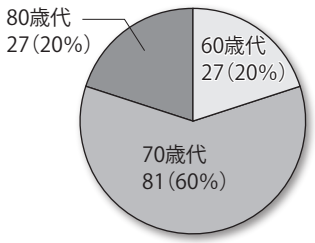
- 就業の苦労、失敗からの立ち直り方、失敗談やその失敗から得たものなどの実体験を聞きたい　他（仕事関係：8人）
- 福祉関係の講座、地域の著名人や警察･消防からのアドバイスなどを聞きたい　他（講座関係：7人）
- 皆さんと交流できる機会だから参加している、多種多様な意見が聞けて参考になる　他（意見等：13人）
- 会員の質問時間を増やしてほしい、笑える会にしてほしい　他（要望等：7人）

会員向けアンケートの結果について

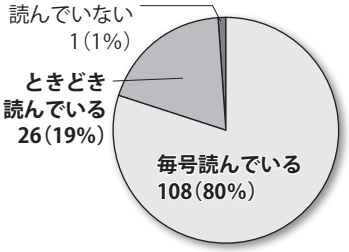
機関紙「シルバーなかの№137（2018.10.31発行）」で実施したアンケート調査の結果が出ましたのでお知らせします。アンケートをお願いした会員1,534名のうち、回答をいただいた会員数は135名。回収率は8.8%でした。いただいた皆様からのご意見・ご要望等を参考にさせていただき、より多くの会員の皆様に読んでいただける機関紙を目指していきたいと思います。

アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。（広報委員会）

問1 回答者の年代

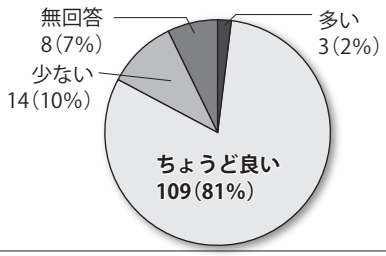


問2 「シルバーなかの」を読んでいますか？

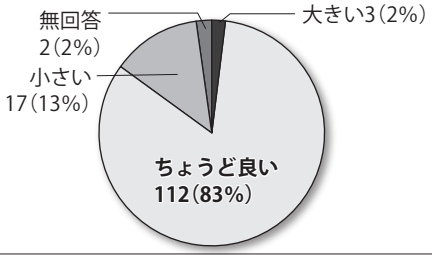


問3 問2.で「毎号読んでいる」「ときどき読んでいる」と回答された方へ

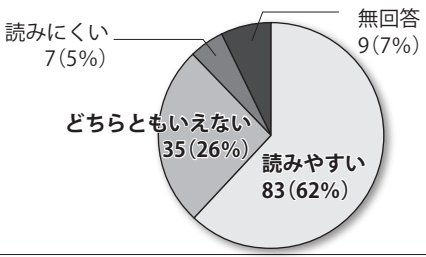
①情報量はいかがですか？



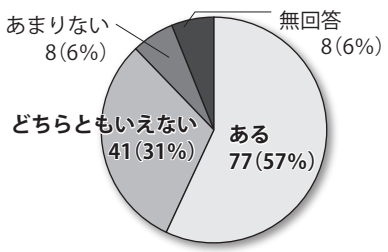
②文字の大きさはいかがですか？



③読みやすさはいかがですか？



④内容への興味･関心はありますか？



問4 問2.で「読んでいない」と回答された方の理由

興味がない	1
時間がない	1
読みにくい	0
読みたい情報がない	0

雪のときは転倒に注意！

～安全管理委員会より～

冬場は、転倒による事故が起きやすい時季です。特に路面の凍結や雪によって、転倒事故が多発します。転倒しやすい場所や、転倒を予防するポイントを掲載しますので、ぜひ参考にしていただき、引き続き安全就業にご協力をお願いいたします。

転倒しやすい場所は？

①横断歩道
　白線部は氷膜ができやすく特に滑りやすい
②出入り口付近
　建物や駐車場の出入り口付近は踏み固められたり車のタイヤで路面上の氷が磨かれ滑りやすい
③タイル張りの場所
　雪道を歩いた後に店内に入る時は靴の裏についた雪や水で滑りやすい
④バスやタクシーの乗り場
　踏み固められて滑りやすい
⑤マンホール
　段差があり滑りやすい

雪による転倒を予防するポイント

1.歩き方
　①歩幅を狭くする
　②靴の裏全体を地面につける
　③ゆっくり歩く
2.服装･靴
　①雪道用の靴を履く･滑り止めのアタッチメントをつける
　②動きやすい服装でリュックを使い、両手は自由にしておく
　③衝撃を吸収する厚めの毛糸の帽子・濡れても水が染み込まない素材の手袋をする
3.日ごろの体操
　どれだけ歩き方に注意をしていても、完全に転倒を防ぐことは難しいです。
　転倒しにくいように、また万が一転倒してしまった際に大きなケガをしないよう、日々適度な体操をして、脚力とバランスをアップしましょう。

クリーンキャンペーン地域班別実施報告

クリーンキャンペーンを11月28日(水)から30日(金)に実施しました。中野区内の駅頭及び隣接各駅周辺、または区民活動センターの環境美化啓発活動（ティッシュ配り各班約200個）・清掃活動を行いました（参加人数116人）。

平成30年11月28日（水）から30日（金）
午前７時45分～８時30分（45分間）

No.	地域班	実施場所
1	南中野	中野富士見町駅(東京メトロ丸ノ内線)
2	鍋横	中野新橋駅(東京メトロ丸ノ内線)
3	桃園	新中野駅(東京メトロ丸ノ内線)
4	弥生	中野坂上駅(東京メトロ丸ノ内線)
5	東部	東中野駅(JR中央線)
6	昭和	中野駅(JR中央線)
7	新井	中野駅(JR中央線)　※注１
8	上高田	落合駅(東京メトロ東西線)
9	沼袋	沼袋駅(西武新宿線)
10	江古田	新江古田駅(都営大江戸線)
11	野方	野方駅(西武新宿線)
12	大和	都立家政駅(西武新宿線)
13	鷺宮	鷺ノ宮駅(西武新宿線)
14	上鷺宮	上鷺宮区民活動センター

注１　新井班は、昭和班（JR中野駅）と合同で実施。

【参加いただいた皆さんからの主な感想】

◆活動時間は45分間位で良いと思うが、規模を大きくしたい。
◆旗２本以上、ティッシュ･パンフ配り４～５人、清掃（ゴミ拾い）20人位で会員募集・仕事募集の強化のチャンスとしたほうが良いと思う。
◆タバコの吸い殻は、だんだん少なくなっているように思う。ただ、まだ路上喫煙の人がいるのは、困ったものだ。
◆ペットボトル等、今回は特に多いように思いました。相変わらず「モラル」の低さを感じます。
◆次回、合同実施の際には「シルバー人材センター」の旗を揚げたい。
◆合同で実施したが、他班の会員と交流することも、同じ顔ぶれで行動するのと違う雰囲気もあり、楽しくゴミ拾いができた。
◆圧倒的に吸い殻が多く散乱している印象が強く、今回は更に空き缶のポイ捨てが目立った。
◆参加人数が少なかった。合同で実施したほうがよいのではないか。
◆今後、参加者増に対策を講じる必要あり。
◆暖かな天候に恵まれ、参加者も元気よく声かけをし、元気な挨拶がかえってきて明るい気持ちで参加できました。

平成30年度　第２回「会員懇談会」開催結果

平成30年11月７日～12月14日まで

会員総数　1,538人　出席数　228人

地域班	開催日(曜)	開催時間	開催場所	担当理事	地域班長	担当職員
南中野	11月15日(木)	13:30	南中野区民活動センター	大村	柴田完治	瀬戸
弥生	11月13日(火)	13:30	弥生区民活動センター	金丸	寺内伸好	斎藤
東部	11月７日(水)	13:30	シルバー本部	小野･松村	野尻寿彦	佐藤
鍋横	11月28日(水)	13:30	鍋横区民活動センター	田中	後藤義光	瀬戸
桃園	11月26日(月)	13:30	桃園会館		高木　宏	尾関
昭和	11月12日(月)	13:30	昭和区民活動センター		望月　武	長谷川
上高田	11月14日(水)	13:30	上高田区民活動センター	小林	松井　豊	青木
新井	11月９日(金)	13:30	新井区民活動センター	小林	山田几平	長谷川
江古田	11月16日(金)	13:30	沼袋区民活動センター※1	山西	大塚幸子	小寺
沼袋	11月15日(木)	13:30	沼袋区民活動センター	渡邉	秋永　健	岩﨑
野方	11月15日(木)	13:30	野方ウィズ ギャラリー	山西	伊倉　功	伊藤
大和	11月27日(火)	15:00	大和区民活動センター	山﨑	勝岡鉱一	小林
鷺宮	11月26日(月)	13:30	シルバー北部分室	武信	石川和弥	小林
上鷺宮	12月14日(金)	13:30	上鷺宮二丁目集会室	武信	三田村宏	伊藤

※１　江古田区民活動センター改修工事のため、今回のみ別会場で開催。

会員懇談会での主な意見

●会員懇談会に初めて参加。家事援助の仕事をしている。参加してみてとても有意義だと感じた。これからは参加したいと思う。

●食事づくりの仕事は、今まで経験したことのない内容で、はじめは戸惑うこともあったが、現在は盛り付けを工夫して仕事に励んでいる。

●今までネクタイを付けて仕事をしていたが、シルバーに入るまで、プライドを捨てるのに２年かかった。70歳を過ぎてからが、シルバーはちょうど良い。事務局を中心にどんどんPRをしてもらいたい。

●機関紙の配布をしているが、できる限り顔を合わせて配るようにしている。特に、新入会員のところは、ポストに入れず直接手渡している。

●シルバー派遣事業を推進することは良いと思うが、課題もある中で、派遣の働き方についてしっかり考え、シルバーの基本を見失わないようにすべき。

●シルバーまつりは友達と参加したが、友達にも大変好評だった。今後は、脳の活性化のためにもシルバー講座に参加したいと思っている。

○今回の会員懇談会では、8班で特別講座を行いました。

班名	講座内容	講師
弥生班	「健康を支える食生活」	東京都消費者生活総合センター
東部班	「低栄養予防･口腔ケア」	中部すこやか福祉センター
桃園班	「健康セミナー」	森永乳業グループ
昭和班	「健康講座」	中部すこやか福祉センター

班名	講座内容	講師
新井班	「健康セミナー」	森永乳業グループ
上高田班	「健康セミナー」	森永乳業グループ
沼袋班	「健康セミナー」	森永乳業グループ
江古田班	「健康セミナー」	森永乳業グループ

ホームページの就業情報について

就業情報のページはユーザーIDとパスワードが必要となります。
お使いのブラウザによって表示される入力画面が異なりますので、ご注意ください。

「就業情報」へ

『インターネット エクスプローラー」の場合

『グーグル　クローム」の場合

ユーザーID【nakano】
パスワード【7998】

ホームページURLは『http://www.nakano-sjc.or.jp/』です。

※上記のブラウザ以外のブラウザ・アプリでは就業情報を閲覧できない場合がございますのでご注意ください。

YouTubeにて、センター会長のPRコメント動画公開中！

動画は、中野区シルバー人材センターのホームページにある『写真・動画ギャラリー』のページより視聴できますので、お持ちのパソコン・スマートフォンで是非ご覧ください！

ホームページへのアクセスはこちらから

理事会開催状況

【平成30年度 第7回】
平成30年9月27日(木)午前10時より本部にて開催
1 議決事項
(1)平成30年9月 入会者の承認について
(2)特別会員の承認について
2 報告事項
(1)平成30年8月 退会者について
(2)平成30年8月 事業実施状況報告
(3)『平成30年度 中野にぎわいフェスタ』への参加について
(4)『第8回 シルバーまつり』について
(5)月間予定表(平成30年10月分)
3 その他
◇右記の案件について審議・報告し、全て承認・了承を得て終了した。

【平成30年度 第8回】
平成30年10月25日(木)午前10時より本部にて開催
1 議決事項
(1)平成30年10月 入会者の承認について
2 報告事項
(1)職務執行状況報告(定款第24条)について
(2)平成30年9月 退会者について
(3)平成30年9月 事業実施状況報告
(4)『平成30年度 中野にぎわいフェスタ』開催報告
(5)『第8回シルバーまつり』開催報告
(6)会員募集・事業案内チラシ回覧のお願いについて
(7)平成30年度 第2回 会員懇談会開催予定について
(8)月間予定表(平成30年11月分)
3 その他
◇右記の案件について審議・報告し、全て承認・了承を得て終了した。

【平成30年度 第9回】
平成30年11月22日(木)午前9時30分より本部にて開催
1 議決事項
(1)平成30年11月 入会者の承認について
2 報告事項
(1)平成30年10月 退会者について
(2)平成30年10月 事業実施状況報告
(3)第3ブロック代表理事等会議の開催報告について
(4)(仮称)シルバー空家点検事業(新規事業)について
(5)記念事業委員会及び記念誌委員会の報告について
(6)平成31年度 事業予算に対する要望について
(7)月間予定表(平成30年12月分)
3 その他
◇右記の案件について審議・報告し、全て承認・了承を得て終了した。

【平成30年度 第10回】
平成30年12月20日(木)午前10時より本部にて開催
1 議決事項
(1)平成30年12月 入会者の承認について
(2)『就業規約』の改定について
2 報告事項
(1)平成30年11月 退会者について
(2)平成30年11月 事業実施状況報告
(3)平成30年度 監事監査(中間)の実施結果について
(4)平成31年度 予算要望について
(5)会員懇談会開催報告について
(6)クリーンキャンペーン地域班別実施状況について
(7)『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会』都市ボランティア募集の協力依頼について
(8)『役員賠償責任保険』(平成31年度分)の更新について
(9)『第3ブロック役員研修』の開催について
(10)新年顔合せ会の開催について
(11)月間予定表(平成31年1月分)
3 その他
◇右記の案件について審議・報告し、全て承認・了承を得て終了した。

配分金等(配分金＋交通費)の確定申告について

シルバー人材センターで得た配分金・交通費に対する所得税の取扱いは、所得税法上「雑所得」に区分され、租税特別措置法第27条の適用により65万円まで控除されます。従って、配分金等の支払総額が65万円を超える場合には、確定申告をする必要があります。

会員の皆様には、平成31年１月21日までに**「平成30年 配分金支払証明書」**を送付しますので、該当される方は確定申告をしてください。

◆「平成30年12月分　配分金」がある方◆
- 12月分 配分金支払明細書に、「配分金支払証明書」を同封し郵送します。
- 送付時期は、平成31年１月11日～１月15日になります。

◆「平成30年12月分 配分金」がない方◆
- 「配分金支払証明書」のみを郵送します。
- 送付時期は、平成31年１月18日～１月21日になります。

※配分金以外の収入（年金収入・家賃収入・給与収入など）がある方は、税務署にご相談ください。

東京マラソン祭り2019

ボランティアの募集について

日　　時：平成31年３月３日(日)　９時～12時30分
　　３時間30分程度
場　　所：都立芝公園（祭りメイン会場）
内　　容：会場美化･ゴミ分別啓蒙活動、会場内誘導･整理
募集人数：30名
　　（シルバー人材センター会員に限ります。）
　　※応募者多数の場合は人数の調整がありますので、ご了承ください。
申　　込：2月1日(金)～8日(金)までに各地域班長までお申込みください。
備　　考：参加される方には、2月中旬頃までに詳細をお知らせいたします。

平成30年度　配分金振込日

就業月	配分金振込日
平成31年　1月就業分	平成31年　2月18日(月)
2月就業分	3月18日(月)
3月就業分	4月16日(火)

平成30年12月　事業実施状況

会員登録人数（12月31日現在）	
男性	957名
女性	599名
合計	1,556名

12月入退会者		
	入会者	退会者
男性	6名	7名
女性	3名	2名
合計	9名	9名

12月就業人数		就業率
男性	625名	65.3％
女性	354名	59.1％
合計	979名	62.9％

12月受託件数･契約金額		
公共	37件	23,971,034円
企業	414件	15,943,570円
家庭	864件	12,957,465円
自主事業	14件	1,011,169円
合計	1,329件	53,883,238円

あとがき

町のクリスマス・ソングや店頭の正月飾りにあれこれと落ち着かない日々になりました。この年は「災害級の暑さ」が、流行語大賞候補にあがるほどの異常気象。台風・豪雨・地震などの自然災害も多くて『災』が今年の漢字に決まりました。成程ですね。

考えさせられた報道のいくつか。花火大会のあとゴミを拾う。約8トンものゴミと逮捕者を出したハロウィーン夜の大さわぎ。被災地を回りボランティアとして尽力する人。高山登頂をめざす85歳の登山家の言が「一歩ずつ登りつめる」

間もなく新春、当センターは創立40周年を迎えます。記念すべき節目の年を、どのように日を送ればいいのでしょうか。私は、長年の経験を生かして自分の言動に一本筋を通し、恥ずかしくない日を過ごそうと思うのです。

長谷川　乃布子

（平成三十年 十二月 二十日　記）

南部ブロック合同旅行

秋濃い埼玉路を訪ねて

鍋横班 **後藤　義光**

南部ブロックでは、本年度も共同企画の日帰り旅行を11月9日（金）に実施しました。当日の天候は雨模様でしたが、34名の会員が参加となり、事故も無く楽しく親睦を深め合いながら過ごして参りました。

楽しい旅行にするための試みとして、今回の旅行では行程表を参加者に配り、ご案内を致しました。

大型バスで移動を開始し、まずは盆栽の里「さいたま市大宮盆栽美術館」を訪れ、観覧致しました。私たちが訪れたとき、幸運にも丁度館内では世界的に著名な盆栽家・木村正彦氏の作品が展示されていました。案内者からは、この作品は中国の山をモチーフとした崇高な作品であると伺い、感銘致しました。

館内を一巡し終え庭園に目をやると、そこには雨に濡れた色鮮やかな盆栽の作品の数々が。館内の数々の作品もさることながら、その光景は素人の私の心にも印象深く残りました。

再び一行はバスで移動し、次は秋深い秩父路へ。

到着後昼食を取り「秩父まつり会館」を観覧。館内にある３Dシアターでは専用のメガネを掛けて、秩父の四季折々の祭り事を鮮やかな立体画像で紹介する「秩父まつり回廊」を鑑賞いたしました。

館内には秩父屋台囃子の音が響き、豪華絢爛・日本三大曳山祭の一つ「秩父夜祭」の屋台と笠鉾が展示され、間近で見ることができました。更に、昨年行われた秩父夜祭の豪快な映像が両側面に映し出され、迫力のある祭りの様子を見ることができました。

次に足を運んだのは、由緒ある秩父神社です。お清めの小雨が降り出しましたが、境内に入ると雨はやみ、宮司のご案内で神社を一巡。神社の様式や特異性、極彩色に彩られた数多の彫刻群の説明等を受けることが出来ました。

全ての目的地を巡り終え、最後は道の駅「ちちぶ」に立ち寄り、お土産などのお買い物の時間を過ごして、帰路につきました。

「秩父まつり会館にて」

「さいたま市大宮盆栽美術館」作品